


基本施策4 障がい等の理解促進

(1) 普及啓発活動・福祉教育などの推進

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | ヘルプマークやヘルプカードの普及を通じた内部障がいや認知症などの理解促進【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部                            |
| 事業内容             | 11ページを御参照ください。                           |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |  |
| 見通し<br>(令和7年度)   |  |
| 取組の方向性           |  |

|                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 取組名              | 手話が言語であることについての普及啓発【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部           |
| 事業内容             | 38ページを御参照ください。          |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                         |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                         |
| 取組の方向性           |                         |

|                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 取組名              | 心のバリアフリー研修の実施【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部     |
| 事業内容             | 14ページを御参照ください。    |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                   |
| 取組の方向性           |                   |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 「人間尊重の教育」推進事業  |
| 担当部局             | 教育委員会学校教育部   |
| 事業内容             | 札幌市学校教育の重点の基盤に位置付けている「人間尊重の教育」について、生命の尊重、人格の尊重、基本的人権、人間愛などの根底を貫く国境や文化なども超えた普遍的な精神を基に、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりの推進を図ります。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 多様な性、アイヌ民族、子どもの権利の3つのテーマを窓口に、研究推進校において多様性に向き合う学校教育の推進に向けた取組を行った。また、子どもが自他のよさや可能性を認識することができるよう、子どもが思いや願いを実現していくことを大切に「さっぽろっ子自治的な活動」を推進した。人間尊重の教育推進事業の成果と課題については、12月末に開催した「人間尊重の教育」フォーラムにおいて、市内教職員と共有した。 |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 多様な性、アイヌ民族の2つのテーマを窓口に、研究推進校において多様性に向き合う学校教育の推進に向けた取組を行う。また、令和6年度に引き続き、さっぽろっ子自治的な活動を推進し、各校において、子どもの思いや願いの実現に向けた取組の充実を図る。  |
| 取組の方向性           | <br>維持  |


|                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 取組名              | 心のバリアフリーの出前講座の実施【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部        |
| 事業内容             | 13ページを御参照ください。       |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                      |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                      |
| 取組の方向性           |                      |

|                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 取組名              | 心のバリアフリーガイドの配布【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部      |
| 事業内容             | 13ページを御参照ください。     |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                    |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                    |
| 取組の方向性           |                    |

|                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 取組名              | 親子でユニバーサルを体験する機会の検討【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部           |
| 事業内容             | 14ページを御参照ください。          |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                         |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                         |
| 取組の方向性           |                         |


|                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 取組名              | 多様な媒体を活用した心のバリアフリーの普及啓発【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部               |
| 事業内容             | 15ページを御参照ください。              |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                             |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                             |
| 取組の方向性           |                             |

|                  |                  |
|------------------|------------------|
| 取組名              | 障害者週間記念事業の実施【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部    |
| 事業内容             | 11ページを御参照ください。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                  |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                  |
| 取組の方向性           |                  |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | ユニバーサル推進事業   |
| 担当部局             | まちづくり政策局ユニバーサル推進室  |
| 事業内容             | ユニバーサル（共生）社会実現に向けて、（仮称）共生社会推進条例の制定を目指すほか、ユニバーサル関係施策の分野横断的な展開プログラムを策定するとともに、ユニバーサルに関する総合的な情報発信などを行います。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例（愛称：つながるさっぽろ条例）の制定</li> <li>・ユニバーサル展開プログラムの策定</li> <li>・共生社会バリアフリーシンポジウムin札幌の開催 等</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 条例の普及啓発やユニバーサル関係施策に関する総合イベントの開催など、引き続き共生社会の実現に向けた取組を実施   |
| 取組の方向性           | <br>維持  |

基本施策4 障がい等の理解促進

(2) 公共サービス従事者・企業・学校などに対する理解促進

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 障がい当事者の講師派遣  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 障がい当事者を講師として養成・登録し、その方を学校、企業等に派遣して、講義やディスカッション等を行う機会を拡充することで、障がいのある方に対する理解促進を図ります。                                 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者講師養成講座：1回</li> <li>・講師派遣回数：115回</li> <li>・聴講者数：7,085人(延べ人数)</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |
| 取組の方向性           | <br>維持                           |

|                  |                |
|------------------|----------------|
| 取組名              | 職員研修の実施(再掲)    |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 16ページを御参照ください。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                |
| 取組の方向性           |                |

|                  |                                   |
|------------------|-----------------------------------|
| 取組名              | 障害者差別解消法を踏まえた札幌市の対応方針改訂版の周知啓発【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部                     |
| 事業内容             | 12ページを御参照ください。                    |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                                   |
| 取組の方向性           |                                   |


|                  |                                   |
|------------------|-----------------------------------|
| 取組名              | 共生社会の実現に向けた札幌市職員の接遇要領改訂版の理解促進【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部                     |
| 事業内容             | 16ページを御参照ください。                    |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                                   |
| 取組の方向性           |                                   |


|                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 取組名              | 心のバリアフリー研修の実施【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部     |
| 事業内容             | 14ページを御参照ください。    |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                   |
| 取組の方向性           |                   |


|                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 取組名              | 心のバリアフリーの出前講座の実施【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部        |
| 事業内容             | 13ページを御参照ください。       |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                      |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                      |
| 取組の方向性           |                      |

## 基本施策4 障がい等の理解促進

### (3) ボランティア活動・社会貢献活動への支援


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 地域めぐもりサポート事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 日々の生活の中で支援を必要としている障がいのある方（利用者）と、お手伝いをすることができる地域の方々（地域サポーター）をつなぎます。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用登録者：922名（令和7年3月時点）</li> <li>・有償ボランティア（地域サポーター）登録者：779名（令和7年3月時点）</li> <li>・支援件数：1,645件（令和6年度実績）</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施区を全市として引き続き実施し、また事業周知イベント等についても実施していく。</li> </ul>  |
| 取組の方向性           |    |
|                  | 維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | ボランティア活動への支援  |
| 担当部局             | 保健福祉局総務部  |
| 事業内容             | ボランティア活動の相談・登録・需給調整のほか、ボランティア活動機材の貸出し、人材養成のための研修等を行います。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間研修数：209講座</li> <li>・受講人数：8,098人</li> <li>・貸室利用件数：1,117団体</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 引き続き、ボランティア活動の普及・啓発などの取組と併せて、障がい当事者によるスピーチリレーなど障がい者の社会参加を促す取組を行う。   |
| 取組の方向性           |                            |
|                  | 維持  |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | まちづくり活動への支援（市民活動サポートセンターの運営・さぽーとほっと基金）  |
| 担当部局             | 市民文化局市民自治推進室  |
| 事業内容             | 障がいのある方などを対象に保健・医療・福祉分野の活動などを行う市民活動団体に対して、支援を実施します。                               |
| 昨年度実績<br>（令和6年度） | ・寄付の内容：2,286件、56,810,323円<br>・助成の内容：137事業、51,363,060円                             |
| 見通し<br>（令和7年度）   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           |  |
|                  | 維持  |


基本施策5 自立・相談の支援


(1) 個々のニーズに対応した支援体制・サービス提供基盤の整備


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 相談支援事業の充実   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | <p>札幌市では各区に「札幌市障がい者相談支援事業所」を設置し、専門研修を修了した相談員が、障がいのある方やその家族、関係機関等からの相談に応じます。</p> <p>また、地域支援員を配置して、区役所をはじめとする地域の関係機関や福祉関係者との連携を図るほか、地域で生活する障がいのある方をピアサポーターとして配置し、当事者主体による活動を支援しています。</p> <p>さらに「基幹相談支援センター」を設置し、市内の「札幌市障がい者相談支援事業所」の後方支援を行うほか、計画相談支援や地域移行・地域定着支援の推進を行っています。</p> <p>引き続き、行政・関係機関等の様々な分野との協力、役割分担について検討しながら、障がいのある方が地域で安心して生活することができるよう、相談支援事業の充実を図ります。</p> |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者相談支援事業<br/>合計19か所で実施。年間相談支援件数154,575件、年度末の登録者人数6,326人</li> <li>・障がい児等療育支援事業4か所で実施。訪問6件、外来0件、施設支援216件</li> <li>・地域生活支援センターさっぽろ<br/>指定管理者により運営（令和2年4月から令和7年3月末まで指定管理）</li> </ul>  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者相談支援事業<br/>引き続き19か所で実施</li> <li>・障がい児等療育支援事業<br/>引き続き4か所で実施。</li> <li>・地域生活支援センターさっぽろ<br/>指定管理者により運営（令和7年4月から令和11年末まで指定管理）</li> </ul>   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | ひきこもりや8050等の孤独・孤立問題への対応に向けた支援機関の連携強化   |
| 担当部局             | 保健福祉局総務部<br>高齢保健福祉部<br>障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | ひきこもりや8050問題をはじめ、孤独・孤立の問題を抱える世帯への支援体制強化のため、地域包括支援センター、障がい者相談支援事業所、ひきこもり地域支援センター、生活就労支援センター（ステップ）等の相談支援機関同士との連携の取組を進め、事例検討や合同出張相談会等を実施していきます。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 生活困窮分野の会議体を活用した、孤独・孤立対策に係る全市版ネットワーク会議を実施   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 引き続き、孤独・孤立対策に係るネットワーク会議を実施するなど、支援機関の連携強化に取り組む。   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 自立支援協議会の運営及び実効性のある取組の強化   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 各部会（地域部会、専門部会）を中心に、障がいのある方の個別のニーズから地域課題を抽出し、解決を図ることを目的として、情報の共有、研修の開催等を通じて、関係機関相互の連携体制の強化を図るとともに、地域の支援体制の整備について協議を行います。<br>また、地域課題の解決に向けた各プロジェクトチームや各部会などの組織体制により、施策への意見反映を行うなど、実効性のある取組を進めていきます。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ・自立支援協議会全体会：開催回数2回<br>・運営会議：開催回数6回  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 各プロジェクトチームや各部会、運営会議の活動内容を共有・連携しつつ、課題解決に向けて施策に反映する等、行動力を持って引き続き取り組んでいく予定である。   |
| 取組の方向性           | <br>維持  |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 障害福祉サービスをはじめとした各種サービスの円滑な提供   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 障害福祉サービスをはじめ、障害児通所支援、障がいのある方に対する交通費助成、特別障害者手当等の支給など、円滑なサービス提供に努めます。                       |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | サービス見込み量の進捗状況を御参照ください   |
| 見通し<br>(令和7年度)   |   |
| 取組の方向性           | <br>維持 |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 障害福祉サービス等に係る集団指導   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 札幌市が実施する障害福祉サービス等事業所に対する集団指導において、よくある指摘事項、虐待に関する事例、事業所の創意工夫による優良な事例を、障害者総合支援法・児童福祉法の解釈・趣旨に沿って説明・共有することで、障害福祉サービス等の質の向上を図ります。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 上記の内容について動画配信形式により実施。<br>(受講報告事業所数2,366事業所、報告率71.6%)   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和7年度も動画配信形式により実施予定。   |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 事業所の質の向上   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 地域のニーズを踏まえた障害福祉サービス指定の仕組みについて、法改正の内容を踏まえて、導入を進めます。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ・児童発達支援及び放課後等デイサービスについて、外部有識者を含む選定委員会にて市独自の基準を策定の上、10月にホームページや通知にて応募のスケジュールとともに公開した。   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | ・児童発達支援及び放課後等デイサービスについて、選定委員会による審査の結果、6事業所を選定(応募数10)。選定結果とともに札幌市が目指す指定障害児通所支援事業所のあり方について公表し、市内事業所全体の底上げを図った。<br>・就労継続支援B型について、事業者に対し条例遵守の徹底について通知し、遵守していない事業者については令和9年4月以降の指定を更新しないことを示した。また、新規指定についてもプランの利用見込量を踏まえてあり方を検討。<br>・就労選択支援について、国の基準に加えて札幌市独自の指定基準を設定した。(令和7年10月から開始される新たな障害福祉サービス) |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 拡大   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 重度の障がいのある方に対する地域生活支援の充実   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 重度の障がいのある方が安心して日中活動等に参加しながら、充実した地域生活を送ることができるよう、重度の障がい児者を受け入れる生活介護事業所・児童通所事業所の新築整備費の一部に補助を行うほか、人件費の一部補助や備品購入・設備改修補助を行うなど、サービス提供基盤を整備します。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>①重症心身障がい児者等受入促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)看護職員配置に係る人件費補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続補助：児童系3か所</li> <li>・新規補助：児童系3か所</li> </ul> </li> <li>(2)医療機器購入及び設備改修補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規補助：生活介護1か所</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>②障がい者地域生活サービス基盤整備事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規補助：なし</li> </ul> </li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①重症心身障がい児者等受入促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)看護職員配置に係る人件費補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続補助：児童系5か所</li> <li>・新規補助：4か所</li> </ul> </li> <li>(2)医療機器購入及び設備改修補助 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規補助：3か所</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>②障がい者地域生活サービス基盤整備事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規補助：なし</li> </ul> </li> </ul>        |
| 取組の方向性           | <br>維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | パーソナルアシスタンス事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 在宅で生活する重度の障がいのある方が地域住民等から介助を受けた場合に必要となる費用を支給するパーソナルアシスタンス事業の実施により、重度の障がいのある方が地域で安心して暮らしていくことができるよう支援の提供に努めます。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ・利用者数 78名 ・介助登録者数 662名<br>・移行時間(1人あたり平均) 132 時間/月 ※令和7年3月末実績  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | ・令和6年度と同様の取組みを実施する。   |
| 取組の方向性           |                              |
|                  | 維持  |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 重度障がい者等就労支援事業  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 重度障がい等がある方に対して、通勤時や職場等においても、重度訪問介護、同行援護、行動援護の障害福祉サービスと同等のサービスを提供できるように、国の雇用施策と連携して実施します。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ・支給決定数：28名<br>・訪問介護18名、同行援護10名、(通勤支援：16名、職場介助：26名)                                       |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |
| 取組の方向性           |       |
|                  | 維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 重度訪問介護利用者の大学修学支援事業  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 重度障がい者が修学するために必要な支援体制を大学等が構築できるまでの間において、重度障がい者に対し修学に必要な身体介護等を提供し、もって、障がい者の社会参加を促進します。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 利用者数：0人   |
| 見通し(令和7年度)       | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           |      |
|                  | 維持  |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 重症心身障がい児者等受入促進事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 障害福祉サービス事業所に対し、看護職員配置に係る人件費、医療機器等の購入費及び設備改修費を補助することにより、事業所における重症心身障がい児者・医療的ケアを要する障がい児者の受入者数増加を図ります。                              |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ①重症心身障がい児者等受入促進事業<br>(看護職員配置に係る人件費補助)<br>・継続補助：児童系3か所<br>・新規補助：児童系3か所<br>②重症心身障がい児者地域生活支援事業<br>(医療機器購入及び設備改修補助)<br>・新規補助：生活介護1か所 |
| 見通し<br>(令和7年度)   | ①重症心身障がい児者等受入促進事業<br>・継続補助：児童系5か所<br>・新規補助：4か所<br>②重症心身障がい児者地域生活支援事業<br>・新規補助：3か所  |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 障がいのある方の高齢化に対する支援の検討  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | <p>高齢化による心身の機能が低下した人が地域で安心して生活できるよう、地域生活支援拠点等を充実するとともに、障害者総合支援法や介護保険法のサービスを中心に支援体制の在り方について引き続き検討し支援の充実を図ります。</p> <p>また、新たに設けられた共生型サービスの導入をはじめ、高齢の障がいのある方の介護保険サービスの円滑な利用について検討します。</p>   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <p>①地域めぐもりサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用登録者：922名（令和7年3月時点）</li> <li>・有償ボランティア（地域サポーター）登録者：779名（令和7年3月時点）</li> <li>・支援件数：1,645件（令和6年度実績）</li> </ul> <p>②地域生活支援拠点等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活支援拠点の運用状況を検証・検討した。</li> <li>・「緊急入所受入先調整窓口（令和3年度から設置）」において、地域生活支援拠点の「相談」機能として、夜間休日における緊急受入れに関する相談の受付、受入れ先の調整を行った。</li> </ul> <p>③共生型サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定障害福祉サービス等事業所数 41事業所</li> <li>※令和5年3月1日時点。同一事業所が複数のサービス種類で指定を受けている場合がある。</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <p>①地域めぐもりサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施区を全市として引き続き実施し、また事業周知イベント等についても実施していく。</li> </ul> <p>②地域生活支援拠点等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活支援拠点等の運用状況を検証・検討し、さらなる充実に向け改善等を図る。</li> </ul> <p>③共生型サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、事業者の参入に取組みます。</li> </ul>   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 発達障害者支援体制整備事業  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | <p>個別支援ファイル「サポートファイルさっぽろ」の活用促進、支援者の人材育成、ペアレントメンター等の活用による家族支援、普及啓発冊子の作成・配布などの取組により、発達障がいのある方が社会で十分活躍できるように、支援体制を整備します。</p> <p>また、発達障害者地域支援マネージャーを配置し、個々の発達障がいのある方の特性に応じた支援が適切に行われるよう、福祉サービス事業所等に対し、二次障がい、行動障がいがあるケースなど支援が困難な事例への専門的な助言、関係機関の連携調整などの支援を行います。</p>   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がい者支援地域協議会の開催：2回</li> <li>・個別支援ファイル「サポートファイルさっぽろ」の利用促進を図るため、3歳児健診や就学時健診時に周知チラシを配布</li> <li>・普及啓発冊子「虎の巻」シリーズ（その1～5）を配布</li> <li>・発達障がいに関する家族支援事業<br/>ペアレントメンター養成研修の開催<br/>家族支援、ペアレントメンターの理解啓発のためのオンライン公開講座の開催（視聴延243回）ペアレントメンターによる相談の実施（32回）</li> <li>・発達障がいに関する支援モデル事業<br/>強度行動障害にある方の支援体制をつくるため、支援者を対象とした研修会を開催（2回 参加者合計：会場参加237人、動画視聴1,057人）</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 発達障がい者支援地域協議会において、発達障がいに関する課題を整理し、今後さらに関係機関との情報共有や連携を進めて行く予定   |
| 取組の方向性           | <br>維持  |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 地域生活支援拠点の充実  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 相談、緊急時の受け入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくりを5つを柱とする、障がいのある方の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた居住支援のための機能をもつ「地域生活支援拠点」の運用をもって障がいのある方の生活を地域全体で支えるサービス提供体制の充実を目指します。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ・緊急入所受入先調整窓口事業の相談実績：255件   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | ・緊急入所受入先調整窓口事業：前年度の255件程度見込  |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 拡大   |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 複合的な福祉課題等を抱えた市民に対する支援体制の構築   |
| 担当部局             | 保健福祉局総務部   |
| 事業内容             | 複合的な福祉課題を抱えた世帯や、福祉制度のはざま・隙間にあり、これまでの体制では十分な支援が行えなかった世帯に対する、組織横断的な支援を目的として、区保健福祉部に支援調整課を設置し、関係課係が参加する複合支援推進会議（支援調整会議・総合会議）の運用を通して、支援方針の検討及び他係や関係機関との調整、役割分担等を決定します。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ・4区（北・東・厚別・南）に支援調整課を設置し、複合的な福祉課題等を抱える市民に対する支援方針の検討等を実施   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | ・令和7年度から、支援調整課を全市展開。これまでの4区での経験を活かしながら、今後は10区で複合的な福祉課題等を抱える市民への組織横断的な支援に取り組む。  |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 拡大   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | ヤングケアラー支援の推進  |
| 担当部局             | 子ども未来局子ども育成部  |
| 事業内容             | ヤングケアラー支援の在り方や連携スキームを示した「ヤングケアラー支援ガイドライン」に基づき、ヤングケアラー支援を進めます。また、ヤングケアラー当事者同士の交流の場を開設するほか、専門の相談窓口を設置し、ヤングケアラーや支援者等からの相談に幅広く応じるとともに、普及啓発や支援者を対象とした研修を実施します。さらに、ヤングケアラーの家事・ケアの負担を軽減するため、訪問支援事業を実施します。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <p>○ヤングケアラー相談サポート事業（専門相談窓口の設置・他法手続同行支援、当事者の居場所機能・相談機能を併せもつ交流サロンの提供）：1396件の相談、交流サロンを28回開催し、計353名が参加した。</p> <p>○ヤングケアラー支援研修：研修（基礎編・実践編）を開催し、述べ308名が参加した（基礎編はYoutubeで動画配信もあり）。</p> <p>○ヤングケアラー世帯訪問支援事業：4世帯に訪問支援員が訪問し、家事等の支援を行い、障がい福祉サービス等の支援につなげた。</p> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和7年度も引き続き、ヤングケアラー相談サポート事業（専用相談窓口の設置・他法手続き等同行支援、当事者の居場所機能・相談機能を併せもつ交流サロンの提供）、ヤングケアラー支援研修、ヤングケアラー世帯訪問支援事業を実施する。  |
| 取組の方向性           | <br>維持   |

基本施策5 自立・相談の支援

(2) 施設入所者・精神科病院入院患者の地域生活への移行推進

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 地域移行支援・地域定着支援   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 訪問支援員が精神科病院の入院患者の相談に応じるほか、ピアサポーターや相談支援専門員などが、精神科病院入院患者及び障害者支援施設入所者の、障害福祉サービス事業所等への同行や住まい探し、緊急連絡体制の確保等、退院・退所の支援に取り組むことにより、地域移行・地域定着を推進します。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 利用実績(令和6年4月～令和7年3月サービス提供分)<br>・地域移行支援：実利用者数13人<br>・地域定着支援：実利用者数36人  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 今後も事業の周知に努め、障害者支援施設等や精神科病院からの地域移行支援と単身生活を始める障がい者の地域定着支援を推進する。   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |

|                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 取組名              | グループホーム等の整備推進【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部     |
| 事業内容             | 35ページを御参照ください。    |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                   |
| 取組の方向性           |                   |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築のための関係機関による協議の場の設置  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指し、自立支援協議会精神障がい者地域移行推進プロジェクトチームにおける議論経過も踏まえ、医療、福祉、介護等関係者による協議の場を設置し、検討を進めます。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 「札幌市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会」を4回開催。また、事例検討を3回実施したほか、清田区でモデル研修会を実施した。                                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 今年度は2回の全体会を行うほか、複数区をブロックとして研修会を実施する予定。   |
| 取組の方向性           |                       |
|                  | 維持   |


|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 取組名              | 地域生活支援拠点の充実【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 74ページを御参照ください。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                 |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                 |
| 取組の方向性           |                 |

|                  |                            |
|------------------|----------------------------|
| 取組名              | 住宅確保要配慮者に対する居住の安定確保の取組【再掲】 |
| 担当部局             | 都市局市街地整備部                  |
| 事業内容             | 36ページを御参照ください。             |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                            |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                            |
| 取組の方向性           |                            |

基本施策5 自立・相談の支援


(3) 福祉用具などの普及促進・利用支援


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 補装具費の支給、日常生活用具の給付  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 障害者総合支援法に基づき、身体に障がいのある方の身体機能を補完または代替し、職業その他日常生活の能率向上を図るため、補装具・日常生活用具を適切に支給します。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <p>&lt;補装具費支給&gt;<br/>義肢・装具・車椅子等の購入・修理・借受けにかかる費用を支給<br/>新規支給：3,894件 修理：1,890件</p> <p>&lt;日常生活用具&gt;<br/>ストーマ用装具・歩行補助杖・たん吸引器等の給付<br/>新規支給：43,253件</p> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 福祉用具の普及   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 身体に障がいのある方が用いる補装具、日常生活用具、福祉用具に関する各種相談に応じ、普及に努めます。                                   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 福祉用具に関わる個別相談158名（電話及び来所相談）、学校1件（学生4名）（計162名）に対して、福祉用具等の説明を行った。                      |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 電話やインターネット及び来所による福祉用具の説明・相談を引き続き実施する。   |
| 取組の方向性           |  |
|                  | 維持  |


基本施策5 自立・相談の支援


(4) 福祉を担う人材確保・人材育成

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 福祉サービス提供事業者等に対する研修の実施   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 福祉サービス提供事業者等を対象に、サービス提供に係る技術的な支援や質の向上を図ることを目的とした研修を実施します。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎研修<br/>利用者の立場に立った本人中心の個別支援計画作成の考え方と方法を学ぶための研修を実施（集合研修）。</li> <li>・応用研修<br/>本人の強みを支援内容や計画に活かすためのヒントや、地域の社会資源の強みを学ぶための研修を実施（集合研修）。</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎研修<br/>昨年度と同様の規模の研修を実施する見通し（集合研修）</li> <li>・応用研修<br/>昨年度と同様の規模の研修を実施する見通し（集合研修）</li> </ul>  |
| 取組の方向性           |    |
|                  | 維持  |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 障がい福祉人材確保・定着サポート事業の実施   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 福祉・介護サービスの分野が人手不足にある状況を考慮し、事業所の安定運営を確保するため、新任者や施設管理者等への研修を実施するほか、従業員の職場定着や処遇改善を図るためのキャリアパス制度の導入・改善等の支援する取組や障害福祉サービス事業所の新規就職者を増加させることを目的に、新卒者等に対して障がい福祉の仕事の魅力を発信する取組を実施します。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <p>【障害福祉サービス事業所等管理者研修】<br/>魅力ある職場作りを進め、事業所の安定運営が確保できるよう、事業所に勤務する管理職等向けの研修（初級・中級・上級）を実施（オンライン研修）。</p> <p>【障害福祉サービス魅力発信事業】<br/>障害福祉サービス事業所等の新規就職者を増加させるため、近郊の大学等の福祉系学部等に在学する学生を対象に、障がい福祉分野で働く魅力を伝える就職ガイダンスを実施。</p> <p>【キャリアパス制度導入等支援事業】<br/>事業所等の管理者等向けに人材マネジメント等に関する専門家が訪問相談を行い、キャリアパス制度の導入・改善等を支援することにより、事業所職員の処遇改善を図り、職場定着を促す事業を実施。</p> <p>【児童発達研修会（基礎研修）】<br/>市内9か所の児童発達支援センターと協働して児童発達支援事業所等で勤務する職員向けの基礎研修を実施。集合研修の他に研修動画の公開を実施。</p> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <p>【障害福祉サービス事業所等管理者研修】<br/>昨年度と同様の規模の研修を実施する見通し（オンライン研修及び集合研修）</p> <p>【障害福祉サービス魅力発信事業】<br/>昨年度と同様の規模の就職ガイダンスを実施する見通し<br/>魅力発信冊子の更新及び魅力発信動画の作成を予定</p> <p>【キャリアパス制度導入等支援事業】<br/>昨年度と同様の規模の事業を実施する見通し</p> <p>【発達支援研修会（基礎研修）】<br/>昨年度と同様の規模の研修を実施する見通し（集合研修及び研修動画公開）</p>  |
| 取組の方向性           | <br>維持   |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 福祉分野を支える職員の人材育成の強化  |
| 担当部局             | 総務局職員部<br>保健福祉局総務部<br>子ども未来局子ども育成部<br>児童相談所ほか   |
| 事業内容             | 令和5年3月に策定した「子ども虐待防止に関する職務に従事する職員の人材育成ビジョン」、「札幌市一般事務（福祉コース）育成方針」に基づき、協働による支援を実践できるよう、キャリアラダー（※）の活用や、ジョブローテーションの実施、各種研修等の充実により、組織的・計画的に、福祉職場を支えることのできる職員の人材育成を図ります。（※ 職務内容や必要なスキルを明確にし、下位職から上位職へはしごを昇るように移行できるキャリア向上の道筋）  |
| 昨年度実績<br>（令和6年度） | <ul style="list-style-type: none"> <li>各所属において、福祉コースの職員を部下に持つ全ての所属長が育成方針等に基づき「キャリアラダー」「職員個人の年間育成計画書」「研修手帳」を活用し面談を実施。自己申告・定期評価実施の通知時に所属長向けQ&amp;Aを周知することにより、必要なフォローと取組の定着化を図った。</li> <li>また、育成方針等に基づき、キャリアラダーによる経験年数を基準に「初任期」「レベルアップ期」「中堅期」「スーパーバイザー」の4段階に分けて部局横断的に研修を実施している。</li> </ul> |
| 見通し<br>（令和7年度）   | 引き続き、各取組や研修を継続して実施していく。   |
| 取組の方向性           |    |
|                  | 維持  |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 知的障がいのある方を対象とした介護職員初任者養成講座  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 特別支援学校の生徒等（知的障がいのある方）が、介護をするために必要な技術や知識を身につけ、地域の福祉への貢献や福祉関係への就労の可能性を広げることを目的に介護職員初任者養成講座を実施します。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 修了者数：16名  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           |                |
|                  | 維持  |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 障がい者相談支援費   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 相談員の質の向上と処遇改善及び関係機関との更なる連携を図るため、新たな委託料の加算制度を創設します。                                  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 令和6年度より一定の経験年数と資格保有者に対する人件費について加算を創設。   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の加算を継続。   |
| 取組の方向性           |  |
|                  | 維持  |

|                  |                  |
|------------------|------------------|
| 取組名              | 地域ぬくもりサポート事業【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部    |
| 事業内容             | 63ページを御参照ください。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                  |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                  |
| 取組の方向性           |                  |


|                  |                  |
|------------------|------------------|
| 取組名              | ボランティア活動への支援【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局総務部         |
| 事業内容             | 63ページを御参照ください。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                  |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                  |
| 取組の方向性           |                  |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | まちづくり活動への支援（市民活動サポートセンターの運営・さぼーとほっと基金）【再掲】 |
| 担当部局             | 市民文化局市民自治推進室                               |
| 事業内容             | 64ページを御参照ください。                             |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |  |
| 見通し<br>(令和7年度)   |  |
| 取組の方向性           |  |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業  |
| 担当部局             | 市民文化局市民自治推進室  |
| 事業内容             | 区や地域の特性を活かした元気で魅力あふれる地域づくりの推進を目的として、区の創意工夫や裁量によって、障がいのある人をはじめ、市民が主体的に行う地域課題解決に向けた取組に対する支援を行います。                                     |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 各区において、多様な担い手や連携・連帯によるまちづくり、安全安心なまちづくり、地域で支え合うまちづくりに重点をおき、事業を推進するとともに、市民文化局において、地域まちづくりビジョンの実現に向けた活動への支援や、子ども向けのまちづくり手引書の作成などを実施した。 |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 地域の課題やニーズに基づき、市民の参加により行われるまちづくり活動に対し、各区の裁量による支援を行うとともに、市民文化局において、地域のまちづくり活動への参加促進など、全市的かつ重点的に取り組むことが必要とされる事業を実施する。                  |
| 取組の方向性           | <br>維持   |


基本施策6 保健・医療の推進

(1) 障がいの原因となる疾病の予防や障がいの早期発見

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 妊婦支援相談事業  |
| 担当部局             | 子ども未来局母子保健担当部   |
| 事業内容             | 妊娠届出書を提出した全妊婦を対象として、障がいの原因となる疾病の予防及び出産後の児童虐待予防のため、母子健康手帳交付時に妊婦と面接し、リスクアセスメント（危機評価）を実施することでハイリスク妊婦を早期に把握し、安全・安心な妊娠、出産のための継続的な支援を行います。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子健康手帳交付時の面接相談</li> <li>面接相談実施数：9,916人</li> <li>面接相談により継続的な支援が必要な妊婦を把握し、安心・安全な出産に向け支援を行う</li> <li>・家庭訪問等、継続支援を実施する妊婦数：2,318人</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |

| 取組名              | 乳幼児健康診査  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
|------------------|--|---|------|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|
| 担当部局             | 子ども未来局母子保健担当部  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 事業内容             | <p>4が月児、10か月児（再来）、1歳6か月児、3歳児、5歳児の子どもに対して健康診査を実施することにより、運動機能、視聴覚等の障がい、精神発達の遅れ等を早期に発見し、早期治療・早期療育に結び付け、心身障がいの進行を未然に防止するとともに育児に関する指導を行い、乳幼児の健康の保持及び増進を図ります。</p>  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4か月児健診 受診者数：実9,664人 延10,976人</li> <li>・ 1歳6か月児健診 受診者数：実10,440人 延11,862人</li> <li>・ 3歳児健診 受診者数：実11,694人 延12,314人</li> <li>・ 5歳児健診 受診者数：実702人 延729人</li> </ul> <p>【参考】5歳児健診の受診者数の区ごとの内訳（実人数702名）</p> <table border="1" style="display: none;"> <caption>5歳児健診の受診者数の区ごとの内訳</caption> <thead> <tr> <th>区</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>中央区</td><td>88</td></tr> <tr><td>北区</td><td>75</td></tr> <tr><td>東区</td><td>80</td></tr> <tr><td>白石区</td><td>100</td></tr> <tr><td>厚別区</td><td>35</td></tr> <tr><td>豊平区</td><td>100</td></tr> <tr><td>清田区</td><td>20</td></tr> <tr><td>南区</td><td>105</td></tr> <tr><td>西区</td><td>60</td></tr> <tr><td>手稲区</td><td>38</td></tr> </tbody> </table> | 区 | 受診者数 | 中央区 | 88 | 北区 | 75 | 東区 | 80 | 白石区 | 100 | 厚別区 | 35 | 豊平区 | 100 | 清田区 | 20 | 南区 | 105 | 西区 | 60 | 手稲区 | 38 |
| 区                | 受診者数   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 中央区              | 88   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 北区               | 75   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 東区               | 80   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 白石区              | 100  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 厚別区              | 35   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 豊平区              | 100  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 清田区              | 20   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 南区               | 105  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 西区               | 60   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 手稲区              | 38   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
| 取組の方向性           | ➡  |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |
|                  | 維持   |   |      |     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |     |     |     |    |    |     |    |    |     |    |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 赤ちゃんの耳のきこえ支援事業   |
| 担当部局             | 子ども未来局母子保健担当部  |
| 事業内容             | 先天性難聴の早期発見のため、出産医療機関における新生児聴覚検査を一部公費負担することにより経済的負担の軽減を図るとともに、医療機関等とのネットワークを構築し、適切な療育に繋がる体制（環境）を整えます。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ○初回検査受検者数：8,457人<br>内訳 異常なし：8,041人<br>以上あり：416人  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |
| 取組の方向性           | <br>維持              |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 子どもの成育段階で起こる障がい発生の予防のための新生児マススクリーニング事業  |
| 担当部局             | 保健福祉局衛生研究所  |
| 事業内容             | <p>新生児や乳児を対象にした、障がいの原因となる疾病を早期に発見し発症を未然に防止するためのマススクリーニング検査（集団検査）を行い、早期治療に結びつけます。</p> <p>また、医療機関、関連大学医学部、保健センター及び衛生研究所において、母子保健情報を共有するとともに、陽性例の診断名を把握する追跡調査などを通じて、検査の精度と事業の効果を評価しています。</p> |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <p>&lt;新生児（生後4-6日）&gt;<br/> 対象疾患：先天性代謝異常等<br/> 受検者数：11,082<br/> 患者数：26</p> <p>この他、マススクリーニング関連疾患の患児または疾患が疑われる児の治療状態の把握又は診断補助のために実施している依頼検査では、市内の医療機関の依頼に基づいて、781件の検査を行った。</p>              |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <p>新生児マススクリーニングについては、検査を委託した上で、9月から、脊髄性筋萎縮症、重症複合免疫不全症の2疾患について、検査の公費負担を開始する。また、検査数は、前年度と同程度を見込んでいます。</p>   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |


基本施策6 保健・医療の推進


(2) 障がいに対する適切な保健・医療サービスの充実


|                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 取組名              | 民間公共的施設バリアフリー補助事業【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部         |
| 事業内容             | 25ページを御参照ください。        |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                       |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                       |
| 取組の方向性           |                       |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 自立支援医療費の支給（育成医療）  |
| 担当部局             | 子ども未来局母子保健担当部   |
| 事業内容             | 障がいのある方に対し、その心身の障がいの軽減を図り、自立した日常生活を営むために必要な医療について、自立支援給付費の支給を行います。<br>また、自立支援医療に係る適正な費用負担の在り方について、障がいのある方の医療費の負担軽減が図られるよう、国に対する働き掛けを行います。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 1 レセプト件数 765件<br>2 疾患区分ごとの支払決定実人員 <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害 3名</li> <li>・聴覚、平衡機能障害 0名</li> <li>・音声、言語、そしゃく機能障害 123名</li> <li>・肢体不自由 102名</li> <li>・心臓 15名</li> <li>・腎臓 1名</li> <li>・小腸 0名</li> <li>・肝臓 0名</li> <li>・その他内臓障害 13名</li> <li>・免疫機能障害 0名</li> </ul> (計257名) |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 自立支援医療費の支給（更生医療・精神通院医療）   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 障がいのある方に対し、その心身の障がいの軽減を図り、自立した日常生活を営むために必要な医療について、自立支援給付費の支給を行います。<br>また、自立支援医療に係る適正な費用負担の在り方について、障がいのある方の医療費の負担軽減が図られるよう、国に対する働きかけを行います。                     |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 更生医療<br>・レセプト件数：85,126件 ・実績額：4,602,790千円<br>※ 事業費の1/2は障害者医療費国庫負担金、1/4は障害者医療費道費負担金。<br>精神通院医療<br>・レセプト件数：1,032,946件 ・実績額：9,373,006千円<br>※ 事業費の1/2は障害者医療費国庫負担金。 |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 対象者数の増加に伴い、自立支援医療費は増加する見通し。   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | さっぽろ医療計画2024の推進   |
| 担当部局             | 保健福祉局ウェルネス推進部   |
| 事業内容             | 「市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた医療・保健システムの確立」を基本理念とする「さっぽろ医療計画2024」に基づき、地域の医療提供体制の整備や医療に関する適切な情報発信等を行います。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療体制整備・強化事業 (1,804,244千円)<br/>救急医療体制の確保に関する補助金、夜間急病センターの診療業務、救急安心センターさっぽろの運営、産婦人科救急医療機関に対する補助金の交付等を行った。</li> <li>・地域共生医療推進事業 (26,203千円)<br/>人材育成、グループ診療体制の整備等の実施等により在宅医療体制の構築を行った。</li> <li>・災害医療体制整備事業 (5,827千円)<br/>災害時の医療体制の整備、訓練、会議等を行った。</li> </ul>                  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療体制整備・強化事業 (1,816,000千円)<br/>救急医療体制の確保に関する補助金、夜間急病センターの診療業務、救急安心センターさっぽろの運営、産婦人科救急医療機関に対する補助金の交付等を行う。</li> <li>・地域共生医療推進事業 (92,000千円)<br/>人材育成、グループ診療体制の整備等の実施、在宅医療に必要な連携を担う拠点の運営等により在宅医療体制の構築を行う。</li> <li>・災害医療体制整備事業 (59,000千円)<br/>災害時の医療体制の整備、訓練、会議等を行う。</li> </ul> |
| 取組の方向性           | <br>拡大   |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 第2次札幌市生涯歯科口腔保健推進計画の推進  |
| 担当部局             | 保健福祉局ウェルネス推進部  |
| 事業内容             | 札幌市歯科口腔保健推進条例に基づき、生涯を通じた歯科口腔保健の推進に関する施策を実施します。障がいのある方には、歯科健診の受診や歯科医療体制の確保等の歯科保健医療対策を推進します。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者（児）歯科健診事業</li> <li>・障がい者（児）入所・通所施設を利用する障がい者（児）に対し、歯科健診</li> <li>・歯科保健指導を実施する。</li> </ul> 歯科健診：212人<br>歯科保健指導：27施設                    |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者（児）歯科健診事業</li> <li>・障がい者（児）入所・通所施設を利用する障がい者（児）に対し、歯科健診</li> <li>・歯科保健指導を実施する。</li> </ul> 歯科健診：入所施設 150人<br>通所施設 25施設<br>歯科保健指導：約30施設 |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 感染症に強いまちづくり推進事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局保健所  |
| 事業内容             | 感染症発生時に必要な医療を提供できる体制を整えるため、医療機関等における平時からの備えを充実し、行政・医療機関・高齢者施設等との連携を推進します。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関の職員を対象としたセミナーを開催し、感染症版BCP策定を啓発</li> <li>・市内医療機関5件に対して、専門家等を派遣し、感染症版BCPの策定を支援</li> <li>・医療機関が感染症版BCPを策定する際に参考となる手引きを作成し、札幌市公式ホームページ上で公開</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関の職員を対象としたセミナーを開催し、感染症版BCP策定を啓発</li> <li>・市内医療機関15件に対して、感染症版BCPの策定を支援</li> <li>・感染症版BCPの策定について、医療機関が相談可能な窓口を設置し、気軽に相談できる体制を構築</li> </ul>           |
| 取組の方向性           |    |
|                  | 維持  |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 今後の感染症危機に備えた体制整備推進事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局保健所   |
| 事業内容             | 2023年度に策定する「感染症予防計画」の実効性を確保するため、医療機関等や関係部局とが連携した合同訓練の実施、必要な物品の備蓄等、平時における備えを行い、健康危機管理体制の強化を図ります。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市保健所健康危機対処計画（感染症編）の策定</li> <li>・感染症危機発生時に対応する関係者の資質向上のための実践的な研修や訓練の実施</li> <li>・感染症対策物資（抗インフルエンザウイルス薬及び個人防護具）の備蓄・管理</li> <li>・北海道と連携した検査措置協定、宿泊措置協定の締結</li> <li>・民間事業者との感染症危機に備えた体制整備に関する協定締結</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 今後の感染症危機発生時に迅速かつ円滑に感染症対応を行うことができるよう、継続的な研修や訓練の実施、関係機関との連携体制の構築、感染症対策物資等を確保するなど、策定した計画の実効性を担保します。   |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |


|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 重度心身障がい者医療費助成  |
| 担当部局             | 保健福祉局保険医療部   |
| 事業内容             | 重度心身障がいのある方に対して医療費の一部を助成します。   |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受給者 : 38,721人 (一人当たり助成額: 113,484円)</li> <li>・助成件数: 1,037,003件 (一件当たり助成額: 4,237円)</li> <li>・拡充内容: 令和6年8月より精神障がいのある人の入院医療費を助成対象に追加した。</li> </ul>   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度予算</li> <li>事業費 : 4,542,586千円</li> <li>受給者数: 38,240人<br/>(一人当たり助成額: 118,791円)</li> <li>助成件数: 1,027,332件<br/>(一件当たり助成額: 4,422円)</li> <li>拡充内容: 令和7年4月より高校生世代(15歳に達する日以後の最初の4月1日から18歳に達する日以後の最初の3月31日まで)の通院・入院医療費の自己負担額を一律初診時一部負担金とする。</li> </ul> |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 拡大   |


基本施策6 保健・医療の推進


(3) 精神保健・医療の充実

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 精神科救急 情報センター運営   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 平日夜間、土曜、日曜及び祝日に、精神障がいのある方やその家族等（警察、消防などの行政機関、医療機関等を含む）から、電話により精神科受診に係る緊急相談を受け、精神科当番病院の受診調整などを行います。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 相談取扱件数：4,004件  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |
| 取組の方向性           |                  |
|                  | 維持   |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 自殺総合対策推進事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | 市民一人一人が互いに支え合い、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現のため、ゲートキーパーの養成や自殺に関する適切な知識の啓発等の自殺対策を総合的かつ継続的に実施します。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 相談事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康づくり電話相談(相談件数:11,165件)</li> </ul> </li> <li>2 人材養成事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向けゲートキーパー入門講座講師派遣(参加者数:401人)</li> <li>・市民向けゲートキーパー養成研修(参加者数:229人)</li> <li>・専門職向けゲートキーパー養成研修(参加者数:280人)</li> <li>・市職員向け研修(参加者数:287人)</li> <li>・子ども理解に関わる研修会(教育委員会への協力)(参加者数:572人)</li> <li>・未成年者のメンタルヘルス等に関する研修(教育委員会への協力)(参加者数:114人)</li> <li>・社会福祉主事実習講義(参加者数:27人)</li> </ul> </li> <li>3 地域の団体等との連携事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしとこころの相談会(札幌弁護士会と共催)<br/>(2回実施、相談件数:7件)</li> <li>・依存症家族セミナー<br/>(断酒会や依存症回復支援施設等の協力を得て開催)(参加者数:99人)</li> <li>・アルコール等依存症対策普及啓発イベント(北海道との共催)(参加者数:150人)</li> </ul> </li> <li>4 自死遺族支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自死遺族支援研修会(参加者数:52人)</li> </ul> </li> <li>5 若年層対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生・若者向けゲートキーパー啓発マンガ冊子の配付<br/>(配布対象:新中学1年生、配付数:16,350部、配付校数:116校)</li> <li>・ウェブサイト「札幌こころのナビ」(サイト訪問数:18,328件)</li> <li>・公式Twitterの発信(フォロワー数:871人)</li> <li>・自殺対策イベント「ゲートキーパーに関するパネル展示」<br/>(中央図書館と共催、来場者数:510人)</li> </ul> </li> <li>6 普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺予防週間(9/10~16)</li> <li>・自殺対策強化月間(3月)の啓発ポスター掲出</li> </ul> </li> <li>7 地域密着型自殺対策事業<br/>(各区保健福祉部が実施。講演会・パネル展・啓発品作成等)</li> </ol> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | ゲートキーパー研修や若年層対策等に重点を置いた各事業を継続しながら、札幌市自殺総合対策行動計画2024に掲載した新たな取組を実施します。   |
| 取組の方向性           | <br>維持  |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 精神科救急 医療体制の安定的提供  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 緊急的に精神科医療を必要とする市民が、迅速かつ適切な医療を受けることができるよう、夜間や休日における1日あたりの当番病院の空床数を確保するなど、精神科救急 医療体制の安定的な維持と提供に努めます。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・空床確保数：1日あたり2床</li> <li>・空床利用実績：294件</li> <li>・その他</li> </ul> 精神科や心療内科等に通院する患者が、緊急時・災害時に備えて、病名や処方内容、主治医からの助言等を記載して携帯することのできる「こころの安心カード」の普及啓発のために、ポスターの掲示や各区におけるチラシの送付（自立支援医療受給者証の交付時に同封）等を行っている。 |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           |    |
|                  | 維持  |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | さっぽろ子どもの心の診療ネットワーク事業の推進  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部  |
| 事業内容             | <p>学校、一般の小児科などの関係機関や市民からの依頼を受け、より適切な医療機関等を案内（コンシェルジュ）します（さっぽろ子どものこころのコンシェルジュ事業）。</p> <p>また、北海道大学と共同で、関係機関の連携体制について全体管理を行うとともに、研修会を実施するなど、子どもの心の診療にかかる医学的支援・人材育成を行います（さっぽろ子どものこころの連携チーム事業）。</p> |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <p>【さっぽろ子どものこころのコンシェルジュ事業】<br/>利用件数：905件</p> <p>【さっぽろ子どものこころの連携チーム事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換会：1回開催</li> <li>・症例検討会：4回開催</li> </ul>                                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施   |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 児童精神科医療体制の拡充  |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 児童が安心して入院できる環境を整備するため、札幌市内の医療機関に児童精神科専用病床を設置します。                                  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 北海道大学病院内に児童精神科の専用病床（開放病棟）を6床設置し、外来・入院治療を行うとともに、児童精神科医師を養成。                        |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 児童精神科における診療及び医師の養成を継続するほか、小児科と連携した取組を実施する。  |
| 取組の方向性           |  |
|                  | 維持  |


|                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 取組名              | 地域移行支援・地域定着支援【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部     |
| 事業内容             | 76ページを御参照ください。    |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                   |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                   |
| 取組の方向性           |                   |


|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 取組名              | 地域生活支援拠点の充実【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部   |
| 事業内容             | 74ページを御参照ください。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                 |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                 |
| 取組の方向性           |                 |


## 基本施策6 保健・医療の推進


### (4) 難病に関する施策の推進

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 特定医療費（指定難病）医療費助成  |
| 担当部局             | 保健福祉局保健所  |
| 事業内容             | 難病患者に対する良質かつ適切な医療の確保や療養生活の質の維持向上を図るため、指定難病に関する医療費の一部を助成します。                               |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受給者数：24,796人</li> <li>・助成額：7,379,472千円</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 受給者数の増加に伴い、特定医療費は増加する見通し。   |
| 取組の方向性           |          |
|                  | 維持  |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 難病相談支援センター事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局保健所   |
| 事業内容             | <p>難病相談支援センターを通して、難病患者やその家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行うなどして地域交流活動の推進や当事者主体の活動の支援等を行います。</p> <p>なお、難病の患者等の孤立感、喪失感等の軽減のために、当事者同士の支え合い（ピアサポート）が有効であることから、難病の患者や家族等を対象にピアサポーターを養成し、ピアサポート活動を支援します。</p> |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <p>一般財団法人北海道難病連（以下、「難病連」という。）が運営する北海道難病センターに札幌市難病相談支援センターを設置し、難病連にその運営を委託して相談支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数：1,180件（内訳：電話945件、面談158件、その他77件）</li> </ul>             |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 在宅人工呼吸器使用患者支援事業   |
| 担当部局             | 保健福祉局保健所  |
| 事業内容             | 在宅で人工呼吸器を使用している難病患者が必要とする看護について、診療報酬で定められた回数とは別に訪問看護を実施することにより、在宅医療を支援します。        |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 利用者数：0名<br>(訪問看護実施回数：0回、助成額：0円)   |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           |  |
|                  | 維持  |


|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 札幌市難病患者等地域支援対策推進事業  |
| 担当部局             | 保健福祉局保健所  |
| 事業内容             | 難病患者やその家族等の療養上の不安解消を図り、適切な在宅療養支援を行えるよう、保健センター職員による面接・訪問相談や、難病に関する専門の医師、理学療法士等による医療相談事業を実施します。<br>また、難病患者の支援体制の整備等について、関係機関による協議を行うため、難病対策地域協議会を開催します。 |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | ・面接相談：3,503件<br>・訪問指導：延べ128人<br>・医療相談（北海道難病連委託事業）：4回 ハイブリッド開催 参加者数：316人<br>・難病対策地域協議会：2回開催  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施  |
| 取組の方向性           |    |
|                  | 維持  |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 難病患者等地域啓発事業  |
| 担当部局             | 保健福祉局保健所   |
| 事業内容             | 研修会の開催や普及啓発等を行うことにより、難病患者やその家族等の難病に関する知識や技術の習得を支援し、地域における難病患者の療養生活環境を整備します。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸リハビリ教室（北海道難病連委託事業）：1回（オンデマンド配信+配信上映会2回）参加者数：85人</li> <li>・難病ガイドブックの発行：10,000部</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 呼吸リハビリ教室は、札幌市難病患者等地域支援対策推進事業の医療相談事業の中に組み込んで実施予定。<br>難病ガイドブックの発行は継続予定。  |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |


基本施策7 安全・安心の実現


(1) 災害や雪に強いまちづくりの推進


|                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 取組名              | 障がい者冬期移動円滑化推進事業【再掲】 |
| 担当部局             | 保健福祉局障がい保健福祉部       |
| 事業内容             | 29ページを御参照ください。      |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |                     |
| 見通し<br>(令和7年度)   |                     |
| 取組の方向性           |                     |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 福祉除雪の実施   |
| 担当部局             | 保健福祉局総務部  |
| 事業内容             | 自力で除雪が困難な一戸建て住宅の障がいのある方や高齢の方の世帯を対象に、地域住民や事業所等の協力を得ながら道路に面した出入口部分等の除雪を支援します。               |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 利用世帯 5,692世帯  |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 支援を必要とする方が制度を利用できるよう地域の協力員の確保のための広報活動を実施する。   |
| 取組の方向性           | <br>維持 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 官民連携によるシームレスで快適な移動サービスの提供に向けての検討<br>【再掲】 |
| 担当部局             | まちづくり政策局ユニバーサル推進室                        |
| 事業内容             | 29ページを御参照ください。                           |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) |  |
| 見通し<br>(令和7年度)   |  |
| 取組の方向性           |  |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 社会福祉施設等の安全対策の推進   |
| 担当部局             | 消防局予防部  |
| 事業内容             | 社会福祉施設における安全・安心を確保するため、消防局・保健福祉局・都市局・子ども未来局の関係部局の連携のために策定した「社会福祉施設等の防火安全対策推進のための連携要領」に基づき、施設情報の連絡や情報共有をすることで、社会福祉施設に対する安全対策の徹底を図ります。        |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | 消防局・保健福祉局・都市局が上記連携要領に基づき社会福祉施設の開設情報、消防関係法令の適合状況及び建築関係法令の適合状況について情報連絡及び情報共有を行った。また、同じ原因の火災が多発、または、社会的影響の大きい火災等が発生した際には、関係部局に情報提供を行い再発防止に努めた。 |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し   |
| 取組の方向性           | <br>維持   |

|                  |  |
|------------------|--|
| 取組名              | 住宅防火対策の推進  |
| 担当部局             | 消防局予防部   |
| 事業内容             | 地域住民による火災訓練や、福祉事業者等の自衛消防訓練の機会に、住宅からの出火防止対策や住宅用火災警報器の設置、維持管理等について情報提供するほか、地域の火災特性を踏まえた広報を実施するなど、市民や関連事業者等と情報共有を図ります。  |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に対する火災訓練指導：518件(令和6年中)</li> <li>・高齢者及び介護サービス事業者等への防火研修会の実施：6回</li> <li>・「暮らしの火の用心協力隊加入企業・団体」：31企業・4団体</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 令和6年度と同様の取組を実施する見通し  |
| 取組の方向性           |   |
|                  | 維持   |

|                  |   |
|------------------|---|
| 取組名              | 冬のみちづくりプラン2018の推進   |
| 担当部局             | 建設局雪対策室   |
| 事業内容             | 効果的な除排雪の推進、市民・企業等との協働の推進と多様なソフト施策の導入を基本方針として、障がいのある人も安全に安心して冬を過ごせるよう、雪対策を推進します。身近な取組の一例としては、凍結防止剤等の散布、砂箱の設置、砂入りペットボトルの作成・配置などを行います。                                       |
| 昨年度実績<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・凍結防止剤の散布：歩道：321km うち強化延長321km</li> <li>・歩行者用砂箱の設置：1,929基</li> <li>・公共施設における砂まき活動：373箇所</li> <li>・民間企業における砂まき活動：1,529店舗</li> </ul> |
| 見通し<br>(令和7年度)   | 安全な冬期交通環境の確保等を図るため、「札幌市冬のみちづくりプラン2018」に基づき、地下鉄駅やJR駅周辺など、人通りの多い交差点を中心に砂箱の設置や散布の頻度を増やすなど、市民・企業・札幌市の協働による砂まき活動を引き続き実施します。  |
| 取組の方向性           |    |
|                  | 維持  |